

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年 9月 25日

和泉市長 あて

団 体 名 和泉市ディスコン協会

代表者名 宝閣 善信

所 在 地 和泉市緑ヶ丘2-19-22

電話番号 0725-53-1366

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事 業 名	2025和泉市地域交流ディスコン大会
申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☐ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☐ 地域活性化コース
事業費総額	63,900 円 (うち、対象経費 63,900 円)
支 援 金 交付申請額	31,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団 体 概 要 調 書

フリガナ	いずみし でいすこん きょうかい		
団体名	和泉市ディスコン協会		
団体の目的	和泉市におけるディスコンの普及振興を図り、こどもから高齢者までの誰もが出来るスポーツとして地域の人と人との交流・つながりを深め、地域コミュニティの活性化や中高年齢者の健康的康福祉に寄与することを目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-1155 和泉市緑ヶ丘2-19-22 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725(53)1366	FAX   
フリガナ	ほうかく よしのぶ		
代表者氏名	宝閣 善信		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	（連絡責任者氏名）※ フリガナ		電 話 ()
			FAX ()
	（住所）上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設 立 年 月	2008年 9月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有（ ） 回発行） 無	会員数	26人
メールアドレス			
ホームページ			
主な事業内容	・ディスコンの啓発、普及活動。 ・ディスコンインストラクターの育成。 ・和泉市年輪大学生、シルバー人材センターで体験会の開催。 ・シニアクラブ、いきいきサロン、小学校のげんきっ子プラザで体験会。		
主な活動の実績	・2008年から和泉市大会から開催（毎年開催）コロナ禍で中止あり ・2008年から大阪府大会参加、2023年準優勝。 ・2012年より和泉市年輪大学生へディスコン体験会（毎年参加） ・2021年よりシルバー人材センターでディスコン体験会（毎年参加）		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
	2022	年輪大学生へのディスコン体験会	12000円
	2023	々	々
	2024	々	々

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	2025和泉市地域交流ディスコン大会
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース ☐ チャレンジコース ☒ ステップアップコース (2) 地域活性化コース ☐ 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 少子高齢化が叫ばれる中で核家族化が進み、地域との交流が途絶えがちな人々が多くみられます。こどもから高齢者までの世代間交流を深めることにより和気あいあい、健康で元気な街づくりを目指す必要があると思います。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 ディスコンで 世代を超えて 笑顔をつなぐ の標語を掲げ、みんなで力を合わせ、楽しい大会にしたいと思います。その効果として、生きがいづくり、健康づくり、運動不足の解消、認知症予防等地域のコミュニティづくりが考えられます。 また、コロナ禍を経て徐々に活動も回復し和泉市大会、大阪府大会参加を目標に定期的に体験会実施することにより地域交流ができます。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 ディスコンは高い筋力を必要とせず比較的簡単なルールで初心者でもすぐに出来ることからこどもから中高年者、障がいのある人でも愉しむことができる室内型のニュースポーツです。 和泉市大会、大阪府大会の他シニアクラブ、いきいきサロン、小学校のげんきっ子プラザ総合福祉会館、北部総合福祉会館などで定期的に体験会を実施しています。	
②実施期間（日時）	11月開催予定
③実施場所	和泉市市民体育館
④主な対象者	小学生から高齢者まで
⑤参加予定者数	1チーム3名24チーム、スタッフ、来賓等 約100名 体験会 シルバー人材センター（15名） 総合福祉会館（20名）北部総合福祉会館（25名）
⑥告知方法	広報いずみ、ミニコム紙、チラシ、カラーポスター

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
年3回	小学校のげんきっ子プラザでディスコン体験会（緑ヶ丘、芦部）
年1回	和泉市年輪大学生へのディスコン体験会（市民体育館）5月実施
年1回	和泉市シルバー人材センターでディスコン体験会 1月実施
月1回	和泉市総合福祉会館でディスコン体験会 第4月曜
週1回	和泉市北部総合福祉会館でディスコン体験会
8月	2025和泉市大会実行ディスコン実行委員会
9月	初心者講習、競技ルール講習会
11月	2025和泉市地域交流ディスコン大会（市民体育館）
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
①公益性	こどもから高齢者までの世代を超えて参加できる室内型のニュースポーツで、あまり筋力を使わず比較的ルールが簡単ですぐにできることから仲間づくりに最適である。
②継続性	2008年に第1回大会を開催（コロナ禍を除く）以降毎年開催しており、和泉市各地域で活発に体験会を行っている。 毎年初心者対象に年輪大学やシルバー人材センターでディスコン体験会を開催しており、その中からインストラクターが誕生して活動しています。 インストラクターは大阪府ディスコン協会主催のインストラクター認定研修会に参加し認定を受けることです。 和泉市ディスコン協会の会員はインストラクターのことで新規登録者は増加しています。
③実行性	体験会を経て誕生したインストラクターがルールや審判技術を習得して今後の活動に活かすことが必要と考えています。総合福祉会館、北部総合福祉会館などで定期的に体験会を行っています。
④協働性	アイ・あいロビーでは市民活動団体として登録し協働推進部会に属し、ボラフェスでのパネル展示での活動紹介やディスコン体験会の依頼に対応しています。
⑤公開性	広報いずみやミニコミ紙に大会予告掲載やチラシ、ポスターで周知する他毎年開催の年輪大学生やシルバー人材センターでの体験会でPRしています。
⑥発展性 （先駆性・ 展開性） （集客性）	保険センターでは和泉市地域健康増進事業推進員（ヘルスアップサポーター）が市内で健康増進の活動を展開しており、過去にはディスコン体験会を実施しました。今後も働きかけをしていきます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

事業の名称： 2025和泉市地域交流ディスコン大会

1. 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	31,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	27,600	大人 400 円×66 人=26,400 円 子ども 200 円×6 人=1,200 円
	5,000	協賛金（大阪府ディスコン協会）
自主財源	300	団体会計
合 計	63,900	

2. 【支 出】 (単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	22,400	審判謝礼 1,000 円×8 人 参加賞 200 円×72 人
旅費	3,000	実行委員体育館駐車代
消耗品費	13,000	インク、養生テープ、マーカー
食糧費	7,500	審判員弁当 800 円×8 人 6400 円 審判、来賓飲み物代 100 円×11 人 1100 円
印刷製本費	5,000	A3カラーポスター20 部 大会資料 8 ページ×35 部
役務費	1,000	行事保険代
使用料及び貸借料	12,000	市民体育館使用料
合 計	63,900	
対象経費	63,900	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。